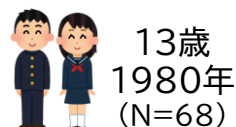


## Back to the JNNデータバンク！ ある年代の過去から今までをたどる (1/2)

データバンク調査は1971年以来50年以上の調査実績があり、その時代ごとの人々の生活を見つめてきました。今回は2022年現在55歳（1980年時13歳）という特定の世代にフォーカスし時代の移り変わりや自身の成長によってどのように変わっていくのか見てみましょう。



13歳  
1980年  
(N=68)



20歳  
1987年  
(N=72)



30歳  
1997年  
(N=63)



40歳  
2007年  
(N=169)



現在  
55歳  
2022年  
(N=146)

女性タレントの好感度  
(複数回答・上位5件・%)

1	石野真子	39.7
1	榊原郁恵	39.7
1	松田聖子	39.7
4	山口百恵	32.4
5	岩崎良美	29.4

(全102項目中)

1	浅野温子	45.8
2	中森明菜	43.1
2	中山美穂	43.1
4	古手川祐子	34.7
5	斉藤由貴	33.3
5	藤谷美和子	33.3

(全120項目中)

1	山口智子	47.6
2	飯島直子	42.9
3	小泉今日子	31.7
4	常盤貴子	30.2
4	室井滋	30.2

(全120項目中)

1	天海祐希	34.3
2	仲間由紀恵	26.0
3	柴咲コウ	24.9
3	長澤まさみ	24.9
3	山口智子	24.9

(全200項目中)

1	綾瀬はるか	45.9
2	天海祐希	39.0
3	新垣結衣	34.9
4	北川景子	30.1
5	長澤まさみ	28.1

(全200項目中)



男性タレントの好感度  
(複数回答・上位5件・%)

1	田原俊彦	35.3
2	もんた&ブラザーズ	32.4
3	アリス	30.9
4	クリスタルキング	29.4
4	さだまさし	29.4

(全121項目中)

1	明石家さんま	72.2
2	ビートたけし	52.8
3	サザンオールスターズ	41.7
4	柴田恭兵	40.3
5	クワタバンド	36.1
5	所ジョージ	36.1

(全130項目中)

1	明石家さんま	39.7
2	唐沢寿明	34.9
2	木村拓哉	34.9
4	香取慎吾	27.0
4	所ジョージ	27.0

(全120項目中)

1	明石家さんま	34.9
2	福山雅治	30.2
3	石塚英彦(ホンジャマカ)	27.8
4	北野たけし(ビートたけし)	24.3
4	所ジョージ	24.3

(全200項目中)

1	明石家さんま	38.4
2	マツコ・デラックス	32.2
3	所ジョージ	30.8
4	タモリ	28.1
5	相葉雅紀	26.7

(全200項目中)



男女タレントの好感度では

13歳時では「ザ・ベストテン」など歌番組の全盛期でアイドル・歌手の支持が高い傾向にあります。20歳時になると、女性タレントは女優・歌手、男性タレントは歌手・俳優・お笑いとお笑いと支持が細分化され、30歳になるとトレンドドラマ全盛期となり、そこで活躍する女優・俳優が支持されています。40歳・50代では女性タレントは女優、男性タレントではバラエティ番組で活躍するタレントが支持されています。特に明石家さんまさんは20歳時から55歳となる現在まで1位、所ジョージさんは20才時から現在まで5位以内にランクインとなっており、この年代の方々に長年にわたって支持されています。

## Back to the JNNデータバンク！ ある年代の過去から今までをたどる (2/2)

	13歳 1980年 (N=68)	20歳 1987年 (N=72)	30歳 1997年 (N=63)	40歳 2007年 (N=169)	現在 55歳 2022年 (N=146)
日常身の関心事 (複数回答・上位5件・%)	1 学問・勉強 38.2	1 恋愛・結婚 44.4	1 子供の教育・しつけ 52.4	1 子供の教育・しつけ 52.7	1 老後の問題 54.1
	2 音楽・絵画・写真などの趣味 30.9	2 ドライブ・フリ・スポーツなどのレジャー 26.4	2 職場の仕事・商売・事業 27.0	2 家族みんなのこと 34.3	2 健康・病気 35.6
	3 ドライブ・フリ・スポーツなどのレジャー 27.9	3 人生の問題 22.2	3 家族みんなのこと 25.4	3 職場の仕事・商売・事業 25.4	3 家族みんなのこと 34.9
	4 友人とのつきあい 26.5	3 友人とのつきあい 22.2	4 健康・病気 20.6	4 健康・病気 21.9	4 預貯金・収入・利殖 30.8
	5 友情 19.1	5 学問・勉強 20.8	5 ドライブ・フリ・スポーツなどのレジャー 17.5	5 老後の問題 21.3	5 趣味・レジャー 22.6
			5 趣味 17.5		



(全30項目中) (全30項目中) (全30項目中) (全30項目中) (全30項目中)

日常身の関心事では、13歳・20歳時では友人や恋愛など自分の事に関心を寄せていたものが、30歳になると家庭や仕事となり、55歳の現在では老後についての関心が高くなっています。「趣味」や「レジャー」といった項目は30歳まで上位に挙げられていましたが、40歳ではランキング圏外となっており、仕事や家庭で忙しくなっていることが伺え、55歳の現在、再度上位に挙げられ、公私に余裕が出てきたことが伺えます。

	13歳 1980年 (N=68)	20歳 1987年 (N=72)	30歳 1997年 (N=63)	40歳 2007年 (N=169)	現在 55歳 2022年 (N=146)
自分の性格や人柄 (複数回答・上位5件・%)	1 どちらかといえば友達が多いほう 66.2	1 うれしくなるとだまっていられなくなりついはいやいでしまうほう 62.5	1 だれとでも気軽につき合うほう 42.9	1 だれとでも気軽につき合うほう 40.2	1 だれとでも気軽につき合うほう 37.7
	2 だれとでも気軽につき合うほう 61.8	2 冗談を言ってよく人を笑わせるほう 52.8	1 わりとよくよ心配するほう 42.9	1 あまり物ごとにこだわらないほう 40.2	2 何かする時には準備をして慎重にやるほう 32.2
	3 うれしくなるとだまっていられなくなりついはいやいでしまうほう 57.4	3 どちらかといえば友達が多いほう 48.6	3 あまり物ごとにこだわらないほう 39.7	3 わりとよくよ心配するほう 32.0	3 あまり物ごとにこだわらないほう 30.8
	4 冗談を言ってよく人を笑わせるほう 51.5	3 どちらかといえば気がかわりやすいほう 48.6	4 しんぼう強いほう 36.5	4 冗談を言ってよく人を笑わせるほう 31.4	4 しんぼう強いほう 30.1
	5 スポーツを見るよりするほうが好きなほう 48.5	5 だれとでも気軽につき合うほう 45.8	5 冗談を言ってよく人を笑わせるほう 34.9	4 何かする時には準備をして慎重にやるほう 31.4	5 場をよむ・空気をよむほう 28.1



(全25項目中) (全25項目中) (全20項目中) (全20項目中) (全25項目中)

自分の性格や人柄では、13歳・20歳では「うれしくなるとだまっていられなくなりついはいやいでしまうほう」、「どちらかといえば友達が多いほう」、「冗談を言ってよく人を笑わせるほう」といった楽しい事柄が多いですが、30歳以降になると、「しんぼう強いほう」、「わりとよくよ心配するほう」、「何かする時には準備をして慎重にやるほう」といった社会的な立場からの責任感が見て取れます。また、13歳~40歳まで「冗談を言ってよく人を笑わせるほう」が上位に来ていたものが55歳の現在では「場を読む・空気をよむほう」が上位に来ています。一体何があったのでしょうか。

今回は1つの世代が年齢が変わるにつれてどのように変化するのを見てみましたが、いかがでしょうか。20歳から30歳では、社会人となり、また家庭を築くことにより考えなどが大きく変わっていくのが興味深いです。皆様のまわりで同じ年齢の方がいらっしゃたら、「昔はこうだったのかな」と思いを馳せてはいかがでしょうか。

データ元 : JNNデータバンク定例全国調査  
 1980年10月実施: 男女13~59歳 n=3,106 1987年10月実施: 男女13~59歳 n=3,103 1997年10月実施: 男女13~69歳 n=3,565  
 2007年11月実施: 男女13~69歳 n=7,411 2022年11月実施: 男女13~69歳 n=7,400